

# NEXCO 東日本「技術力・マネジメント力向上行動計画<第Ⅱ期>」の推進

平成 29 年 7 月 12 日  
東日本高速道路株式会社

NEXCO 東日本では、平成 27 年 1 月に本格的なメンテナンス時代の到来に対応した技術基準や調達制度、受発注者間のコミュニケーションの円滑化と技術者の育成を柱とした取り組みとして、「技術力・マネジメント力向上行動計画」を推進してまいりました。

今般、この行動計画について、現場での導入効果や課題などをフォローアップして改善を図るとともに、新たな行動計画を加えた「技術力・マネジメント力向上行動計画<第Ⅱ期>」を策定し、さらに推進していくこととしました。

## 1 継続的な行動計画の取り組み

### (1) 設計変更ガイドラインの活用

H27.1 に策定・公表し、現在運用中の「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン」並びに「調査等請負契約における設計変更ガイドライン」について更なる浸透を図るため、受発注者双方への説明会を継続し、活用状況や課題を把握のうえ必要な改善を図ってまいります。

### (2) 現場管理に関する諸施策の推進

引き続き、三者協議会・ワンデーレスポンス・マイルストーン管理・事務所ワーキングを推進していくとともに、実施状況や活用ニーズを踏まえ、必要な改善を図ってまいります。

### (3) 社内技術者の育成

これまで培ってきた高速道路事業に係る技術力・マネジメント力を、社内技術者へ伝承するため、OJT や技術研修の充実を図ってきましたが、体験型・体感型の研修施設を活用し、さらに充実した社内技術者の育成が図られるよう推進してまいります。

## 2 新たな行動計画の取り組み

### (1) 更なる安全性向上への取り組み

近年の高速道路事業における重大な工事中事故の発生に鑑み、“安全をすべてに優先させる”ことを業務の根幹としている弊社としまして、建設から維持管理に至るまでのすべての工事について、安全に関する技術の導入や社員の意識向上のための取り組みを一層強力に推進してまいります。

### (2) i-Construction の推進

弊社では、これまでも土工や舗装工事における情報化施工や橋梁をはじめとする各種構造物へのプレキャスト技術の採用などについて取り組んできましたが、引き続き ICT 土工の活用、構造物の全体最適の導入など、現場の生産性向上に資する取り組みを一層推進してまいります。

## 3 今後のフォローアップ

本行動計画に基づく施策について、現場での導入効果・課題などをフォローアップし、継続的に必要な改善を図っていきます。

以 上